

製品名: IP 受容体ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab12694**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300,ELISA 1:2000-1:20000
分子量	45kDa

抗原情報

遺伝子名	PTGIR
別名	PTGIR; PRIPR; Prostacyclin receptor; Prostaglandin I2 receptor; PGI receptor; PGI2 receptor; Prostanoid IP receptor
遺伝子 ID	5739.0
SwissProt ID	P43119
免疫原	抗血清はヒトプロスタサイクリン受容体由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 198-247

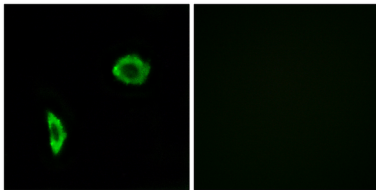
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、G タンパク質共役受容体ファミリー 1 のメンバーであり、プロスタサイクリンの受容体であることが示されています。大血管内皮細胞におけるシクロオキシゲナーゼの主産物であるプロスタサイクリンは、この受容体に結合することで強力な血管拡張作用と血小板凝集抑制作用を引き起こします。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]、機能: プロスタサイクリン (プロスタグランジン I2 または PGI2) の受容体。この受容体の活性は、アデニル酸シクラーゼを活性化する G(s) タンパク質によって媒介されます。、PTM:イソプレニル化はリガンド結合には影響しませんが、エフェクターであるアデニル酸シクラーゼおよびホスホリパーゼ C との効率的な結合に必要です。、PTM:Cys-308 または Cys-311 のいずれかのパルミトイル化は、G(s) との機能的な結合とシグナル伝達を維持するのに十分です。、類似性:G タンパク質共役受容体 1 ファミリーに属します。、

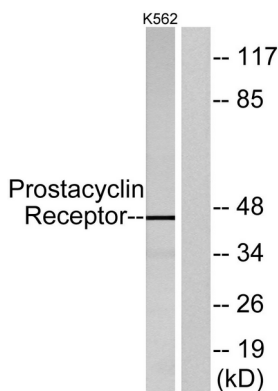
研究分野

神経活性リガンド-受容体相互作用;血管平滑筋収縮;

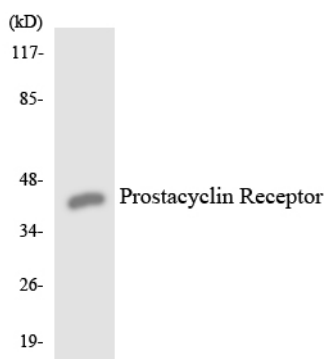
画像データ



プロスタサイクリン受容体抗体を用いた LOVO 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



プロスタサイクリン受容体抗体を用いた K562 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



プロスタサイクリン受容体抗体を使用した HUVEC 細胞からの溶解物のウェスタンブロット分析。